

①平成 19 年度『県と市町の地域づくり支援会議』の開催状況について

【年度末見込み】

県民 センター	ブロック会議	推進会議・課題会議開催内容(テーマ)	次年度の方針 (予定)
桑 名	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回 6 月 9 日 四日市大学総合政策 学部特任教授 國保元愷 氏 「産業集積を生かし た地域づくり」 第 2 回 11 月 14 日 岐阜県工業団地視 察「企業立地」 	<ul style="list-style-type: none"> 「産業集積」 課題会議：市街化調整区域内の開発 許可に係る指定区域 	<ul style="list-style-type: none"> 産業集積に向けた調 査・検討
四日市		<ul style="list-style-type: none"> 「美し国おこし・三重」とまちかど博 物館 	<ul style="list-style-type: none"> まちかど博物館の取 組を通じた、地域づ くり主体のネット ワーク化と「美し国 おこし・三重」の推 進
鈴 鹿		<ul style="list-style-type: none"> 「外国人との共生」及び「まちかど・ まちづくり」、「文化施設等共同利用 の促進」 	<ul style="list-style-type: none"> テーマ別分科会を設 け、具体的な取組へ 展開
津	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回 5 月 26 日 東京農工大学客員教 授 福井隆氏 「新しい公による地 域経営」 第 2 回 11 月 5 日 宮本倫明氏 「試される地域経営 力」 	<ul style="list-style-type: none"> 津市の元気づくり事業の進捗状況 高虎公入府 400 年記念事業への支援 (参加と協働のまちづくり) 	<ul style="list-style-type: none"> 記念事業への支援及 び地域課題に対応 した人材育成支援
松 阪		<ul style="list-style-type: none"> 東京農工大学客員教授 福井隆氏 「文化力」による地域づくり」 地元学 	<ul style="list-style-type: none"> 地元学を生かした地 域づくり、奥伊勢振 興
伊 賀		<ul style="list-style-type: none"> 各市の地域課題（交通体系、介護保 険、地域づくり、その他）の整理・ 検討 	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題の具体的検 討
伊 勢	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回 6 月 9 日 東京農工大学客員教 授 福井隆氏 「地域の資源を活か した協働による地域 づくり」 第 2 回 1 月 18 日 副知事 「地方分権に関する最 近の動向について」 	<ul style="list-style-type: none"> 住民自治基本条例・地域内分権 新公会計制度、国土形成計画等 獣害対策、バス運行対策、熊野古道 伊勢路活用 などについて各市町の 状況や先進事例等について情報共有 と意見交換 地域づくりに関する意見交換(講師： 宮本倫明氏) 	<ul style="list-style-type: none"> 左記課題について継 続的に議論 「美し国おこし・三 重」を活用した地域 づくりの展開につ いて検討
尾 鷲		<ul style="list-style-type: none"> 小高直弘三重県観光販売システムズ 事務局長「東紀州地域における観光 まちづくり」 「美し国おこし・三重」 	<ul style="list-style-type: none"> 「美し国おこし・三 重」を活用した持続 的な地域づくりの 検討
熊 野	<ul style="list-style-type: none"> 第 2 回 1 月 18 日 東京農工大学客員教 授 福井隆 氏 「地域資源を活かした 協働による地域づく り」 	<ul style="list-style-type: none"> 「障がい者でも歩ける熊野古道整備に よる地域福祉・地域振興」、「若年者 定住促進対策」 宮本倫明氏を招いての「美し国おこ し・三重」にかかる講演と意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 課題の議論継続 「美し国おこし・三 重」との連携

『県と市町の地域づくり支援会議』県民センター別開催状況

(ブロック会議を除く)

桑名県民センター

【推進会議の内容】

- ・地域づくりのセミナー開催や東海環状自動車道の開設による地域づくりへの波及効果を検証する視察などについての意見交換を実施した。

【課題会議の内容】

- ・いなべ市の市街化調整区域内の開発許可に係る指定区域について、県土整備部建築開発室を交えて会議を2回開催し、調整した。

【次年度の方針(予定)】

- ・産業集積をテーマに推進会議を開催するとともに、桑員地域づくりセミナーなどを実施し、検討していく。

四日市県民センター

【推進会議の内容】

- ・1市3町が連携した地域づくりをすすめるための、「美し国おこし・三重」における県や市町の役割について、議論をつづけてきた。
- ・地域づくりにおいて、まちかど博物館(仮称)に取り組むことの課題や効果について検討を行った。

【次年度の方針(予定)】

- ・まちかど博物館の取組を通して、新たな地域づくりの主体の発掘やそのネットワーク化をすすめることで、「美し国おこし・三重」における地域の取組の幅を広げていく。
- ・各市町のそれぞれの事情(市町の長期計画、記念事業の実施、財政状況、地域づくり団体の状況等)を踏まえた効果的な支援の方法を検討していく。

鈴鹿県民センター

【推進会議の内容】

- ・この地域に共通する次の4つの課題を抽出し、勉強会・研修会、先進地視察等を行い、具体的な事業化に向けた取組を進めることとした。
 - ・産業集積
 - ・外国人との共生
 - ・文化振興
 - ・安全・安心のまちづくり

【課題会議の内容】

- ・推進会議で抽出された課題のうち、当面、外国人との共生 まちかど・まちづくり

文化施設等共同利用の促進について、分科会を設けて取組を進めることとした。

【次年度の方針（予定）】

- ・ 3 つの分科会を設けて、市や地域住民、関係団体等と連携しながら具体的な取組へと進めていく。
- ・ 「美し国おこし・三重」の取組や今後の進め方について、両市と意見交換を行い検討していく。

津県民センター

【推進会議の内容】

- ・ 津市の元気づくり事業の進捗状況についての情報交換を実施した。
- ・ 課題会議の講師を交え、住民との協働による地域づくりについて意見交換を実施した。
- ・ 平成 20 年度当初予算案について情報共有するとともに、課題会議の講師を交え、行政経営品質向上の取組について意見交換を実施する予定。

【課題会議の内容】

- ・ 地域振興プロデューサー橋川史宏氏を講師に迎え、「住民との協働」に関する市・県職員合同の研修会を開催した。
- ・ 平成 20 年度の県の当初予算要求状況並びに津市の重点事業について情報共有を図った。
- ・ 人と経営研究所所長の久保寛司氏を講師に迎え、職員の意識改革を目指す行政経営品質向上の取組を支援する研修会を実施する予定。

【次年度の方針（予定）】

- ・ 今年度同様、高虎公入府 400 年記念事業への支援をはじめ、支援会議を活用した積極的な情報共有と意見交換、地域の課題に柔軟に対応した研修会等の開催を実施していく。

松阪県民センター

【推進会議の内容】

- ・ 福井隆東京農工大学客員教授による「“文化力”による地域づくり」についての勉強会を開催した。

【次年度の方針（予定）】

- ・ 大台町・多気町・明和町等での地元学に取り組むとともに、地元学で見出された“地域づくり”を展開し、農林商工や観光など分野横断的な議論をしていく。
- ・ 大台町と大紀町が協働して行う『熊野古道のもてなし力向上部会』を立ち上げ、奥伊勢地域の振興を図る。

伊賀県民センター

【推進会議の内容】

- ・地域の課題について整理を行い、課題の概要と今後の検討方向について意見交換を行った。

【次年度の方針（予定）】

- ・整理された地域の課題について、取組方法等の議論を進めていく。また個別の案件については、関係団体とも協力しながら課題会議を実施し具体的に検討していく。

伊勢県民センター

【推進会議の内容】

- ・各市町から提案された具体的な地域課題 24 項目を、「住民自治」「中山間」「バス」などテーマ別に整理したうえで、問題点や今後の進め方について意見交換を行い、推進会議、課題会議等で検討していくものを決定した。
- ・住民自治基本条例・地域内分権について、各市町相互間での取組状況についての情報共有を行いながら、先進自治体の職員を招いた意見交換を実施する等先進事例の調査研究を進めている。
- ・地方分権・市町村合併、新公会計制度、国土形成計画について、国の動向や「県と市町の新しい関係づくり協議会」検討部会における検討状況等の情報共有を行ってきた。
- ・「えひめ町並博」のプロデューサーである宮本倫明氏を招き、イベント的手法を用いた地域づくりについて意見交換を行った。

【課題会議の内容】

- ・「獣害対策」「バス運行対策」「熊野古道伊勢路活用」について、課題を取り巻く状況や各市町の現状を整理するとともに、先進事例等についての情報共有や学識者を招いての意見交換等を行ってきた。

【次年度の方針（予定）】

- ・ブロック会議、推進会議、課題会議を適宜開催するとともに、「美し国おこし・三重」を活用した地域づくりの展開について検討を行っていく。

尾鷲県民センター

【推進会議の内容】

- ・小高直弘三重県観光販売システムズ事務局長を講師に「東紀州地域における観光まちづくり」について勉強会を開催した。
- ・「美し国おこし・三重」について事務局の説明を受け、イベントの仕組み、地域の関わり方等について意見交換を行った。

【次年度の方針（予定）】

- ・平成 21 年の「美し国おこし・三重」の開催に向けて、紀北地域として具体的な地域づくりの観点から検討していく。

熊野県民センター

【推進会議の内容】

- ・地域課題の抽出とその解決に向けた進め方について意見交換を実施した。

【次年度の方針（予定）】

- ・各市町からの課題は、

熊野市： 健康づくり スポーツによる地域振興

御浜町： 障がい者でも歩ける熊野古道整備による地域福祉・地域振興
地域ブランドの確立

紀宝町： 若年者雇用対策

市町から上げられた課題のうち、既存の協議会等の活用が可能なものは収斂させ、課題を絞ったうえで課題会議につなげる。

- ・「美し国おこし・三重」の活用を視野に入れ、19年度からの課題で課題会議を開催していくが、必要に応じて新しい課題を追加する。